

平成27年度

教育に関する事務の管理及び執行状況  
の点検・評価に関する報告書  
(平成26年度対象)

平成27年9月

美浜町教育委員会

## 目 次

I	自己点検・評価の考え方	2
II	具体的な点検・評価の方法	2
III	第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）	3
IV	平成26年度美浜町教育委員会重点努力目標	6
V	みはまの教育・合い言葉	8
VI	施策の成果	
	第1 教育委員会運営	
	1 教育委員会開催の状況	9
	2 教育委員会委員の活動状況	9
	3 教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況	11
	4 「みはまの教育・合い言葉」の普及活動	12
	5 日本福祉大学との連携	12
	6 学校訪問実施状況	13
	7 学校巡視実施状況	13
	第2 学校教育事業	
	1 児童生徒の指導	13
	2 学校運営	14
	第3 社会教育事業	
	1 社会教育委員会	16
	2 生涯学習センターの運営	16
	3 青少年教育	17
	4 家庭教育	18
	5 文化振興事業	19
	第4 公民館事業	
	1 公民館管理	20
	2 利用状況	20
	3 公民館活動	20
	第5 文化財保護事業	
	1 文化財保護委員会	21
	2 文化財保護事業等	21
	第6 社会体育事業	
	1 スポーツ推進委員会	22
	2 スポーツ大会の開催	23
	3 トレーニング室運営事業	23
	4 学校開放施設（スポーツ施設）の利用状況	23
	5 社会体育施設等の利用状況	23
	第7 図書館運営事業	
	1 美浜町図書館協議会	24
	2 図書館の現況	24
	3 図書館活動	24
	第8 学校給食センター管理運営事業	
	1 学校給食センター運営委員会	25
	2 学校給食の状況	25
	3 食に関する指導	25
VII	総合評価	27
VIII	点検評価委員による評価	28

## I 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から、教育委員会の権限に属する事務の全てにおいて、その管理・執行状況について点検及び評価を実施することとなりました。

美浜町教育委員会としては、これまでも教育の発展のために様々な事業に着手し、その結果等を踏まえて改革に取り組んできたところであります。

政策効果を把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、住民に対する説明責任を果たす上で重要なことであります。そのような観点から、法の趣旨にのっとり具体的な内容の評価・点検を実施することとしました。

## II 具体的な点検・評価の方法

点検・評価の対象には、教育委員会の活動（教育委員会の活動及び運営状況等）、教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会の会議に諮られる事項）及び教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務（事務局が実施する事務事業）等がありますが、平成26年度の点検・評価の方法を、第5次美浜町総合計画の教育委員会関連部分の主要の施策及び平成26年度美浜町教育委員会重点努力目標を基本的な目的として、施策の成果等を以って代えるものとししました。

### 〈参考〉

#### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成20年4月1日施行）

### Ⅲ 第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）

#### ◇学校教育の主要な施策

##### 1 特色ある学校教育の充実

基礎学力の習得はもとより、柔軟で多様なカリキュラムによって、児童生徒の「生きる力」「郷土を愛する心」を育みます。また、少人数指導や習熟度別指導が可能となるように、特別支援学級アシスタント、学校生活支援員の配置に取り組みます。

##### 2 学校施設の計画的な整備と情報化への対応

小・中学校の施設・設備を整備し、教育環境の改善・充実を図ります。また、情報教育アドバイザーと連携して、情報通信技術（ICT）環境の整備に取り組み、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。

##### 3 特別支援教育の充実

ノーマライゼーションの理念に基づき、学校・保護者・関係機関と連携して、障害の程度に応じた適切な就学支援に取り組みます。

##### 4 いじめ・不登校への対応

いじめ・不登校の問題については、家庭や地域との連携をさらに強化します。

##### 5 防災教育の充実

学校施設の定期的な安全点検及び関係機関と連携して防災教育を推進し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。

##### 6 家庭・地域に開かれた学校づくり

子どもたちの豊かな心の教育を目指し、魅力ある教育活動を通じて、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めます。

#### ◇生涯学習の主要な施策

##### 1 生涯学習関連施設の改修と活用

老朽化に合わせて、計画的に各公民館や生涯学習センターの施設・設備の整備・充実を図ります。あわせて、心育館を生涯学習の拠点施設と位置づけながらも、地区公民館などで住民参加型の生涯学習事業が可能な体制づくりに取り組みます。

##### 2 生涯学習施策の確立

多様化した住民の学習ニーズに応えるために、生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制整備・学習情報の提供・相談体制の整備を図ります。

##### 3 図書館と学校教育などとの連携及び図書館サービスの質的向上

学校や保護者と連携し、子どもたちに本の面白さや興味を持たせる本の説明会を実施して読書の推進を図ります。図書館利用者の求めに応じて、資料提供ができるようレファレンスサービスを充実するとともに、図書館サービスの質的向上を図ります。

##### 4 環境教育プログラムの充実

自然観察会、自然観察ハイキング大会などを通じて、環境教育プログラムの体系化を図り、対象やテーマに応じた学習メニューの整備と提供に取り組みます。

#### ◇子ども・若者への支援の主要な施策

##### 1 青少年を守る会（育てる会）活動の推進

家庭・学校・地域が一体となり取り組む青少年を守る会（育てる会）の活動が永続的に続くよう、会の活動の推進及び支援を行います。

##### 2 家庭教育推進連絡会議

各小学校区の「青少年を守る会（育てる会）」の活動と連携しながら、みはまの教育・合い言葉の普及を図ります。

##### 3 子育て支援

新たな子育て支援ボランティア（子育てネットワーク）を育成しつつ、子育て不安など育児に悩む親の相談や学習の機会提供できるよう、住民との協働によるこそ手支援体制の整備を図ります。

##### 4 青少年の健全育成

青少年健全育成に係る県民運動などに合わせた啓発活動やパトロール活動などを行い、関係機関と連携して青少年の非行・被害防止に取り組めます。

##### 5 横断的な子ども・若者支援の推進

行政内部の関係部署、外部の関係機関と連携して、ニートや引きこもり、発達障害などの精神疾患などの問題に対応できる体制整備の強化に取り組めます。

#### ◇スポーツ・レクリエーションの充実の主要な施策

##### 1 スポーツ施設の整備・充実

総合公園体育施設を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。また、各施設の老朽化に伴い、計画的に施設修繕・整備に取り組めます。

##### 2 ニュースポーツの普及とスポーツ人口の増加

誰でも楽しむことができるニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、身近に運動が楽しめる環境づくりを進めながら、スポーツ人口の増加を図ります。

##### 3 体育協会、みはまスポーツクラブなどの充実

体育協会、みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

#### ◇地域文化の振興と文化財の保護の主要な施策

##### 1 文化・芸術団体の育成

文化・芸術・芸能団体への新規会員の加入促進を促すとともに、活動・発表の場の充実、文化協会などへの新規団体の加入促進を通じて、文化活動の振興に取り組めます。

##### 2 美浜音頭とみはま小唄の普及・促進

美浜音頭・小唄保存会の活動を中心に、年齢に関係なく、住民であれば誰でも美浜音頭・みはま小唄が踊れるように普及・促進を図り、地域文化の恒久的な保存・伝承に取り組めます。

##### 3 地域の伝統文化や歴史の発掘・調査・研究の推進

地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組めます。

#### 4 文化財保存資料の整備・充実

考古学資料や古文書、民俗資料などが保存・展示できる施設の整備・充実に努めます。

#### ◇多彩な交流の推進の主要な施策

##### 1 国際交流の推進

ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、国際交流活動の体制整備に取り組みます。また、外国人観光客や外国人居住者に配慮して、看板などのサイン整備に取り組みます。

##### 2 シンガポール小・中学校などとの交流

お互いの国の歴史や文化への理解を深め、国際交流活動の充実を図ります。また、郷土の偉人「音吉」らの功績を学ぶことによって、美浜を愛する心を育みます。

##### 3 日本福祉大学と住民との連携

英語や教職課程を学ぶ大学生と住民が連携して、国際交流に必要な語学学習などに取り組みます。

##### 4 分野別の業務締結の検討

まちづくり活動・防災・観光・文化などの交流に寄与し、同時に業種間交流も可能な自治体との連携を検討します。

## IV 平成26年度美浜町教育委員会 重点努力目標

- 1 「みはまの教育・合い言葉」の普及に努めるとともに、方針実現に向けた具体的な取り組みを行い、評価する。
- 2 定例の学校訪問・学校視察はもとより、随時の学校訪問を積極的に行い、町内各小中学校の現状把握に努めるとともに、学校運営や学校管理について指導・支援を積極的に行う。
- 3 青少年教育、家庭教育、成人教育などを始めとする、地域におけるふれあい活動や生涯学習を積極的に推進するよう努める。
- 4 生涯スポーツ活動の拠点、スポーツに親しむことができる環境づくりを積極的に推進する。
- 5 児童生徒の健全な育成を目指した、食に関する指導の推進に努める。
- 6 利用者のニーズに対応した情報提供に努めるとともに、図書館サービスの一層の充実を図る。
- 7 日本福祉大学と町教委、各小中学校が連携し、子どもたちの教育活動及び住民の生涯学習活動をより充実するよう努める。

### 〈1について〉

- 定例の教育委員会において「みはまの教育・合い言葉」の唱和をする。
- 各学校へは、学校経営方針と美浜町教育方針（合い言葉）の関連付けを図るよう依頼する。
- スマートホンの無料通話アプリにより中高生が巻き込まれる事件が多発しており、今や大きな社会問題にもなりつつある。利用に関して家庭における親子間でのルール作りが行われていないことが、子どもたちを事件に巻き込んでいる一つの要因であり、委員会として、様々な機会を通して「教えよう！約束・きまり・がまんの心」の持つ意味を保護者に伝え、問題行動の防止に取り組んでいく。  
また、児童生徒及び保護者を対象にアンケートを実施し、本町における実態の把握に努める。

### 〈2について〉

- 委員及び事務局職員は、時機をとらえ積極的に学校を訪問し、支援にあたる。
- 小学校においては学習指導要領の全面実施4年目、中学校においては学習指導要領の全面実施3年目の学習指導において、適切に行われるよう指導・支援する。
- 問題行動の未然防止、早期発見、早期対応に取り組み、各学校や家庭、スクールカウンセラーなど、専門機関と連携し、いじめ問題や不登校児童生徒が減少するよう努める。
- 各学校や家庭と連携して、児童生徒（特に小学生）の家庭における学習習慣の確立を図れるよう、学校として具体策を検討して取り組む。
- 外国語活動（英語科）において、外国語活動指導員と連携して、児童生徒の国際理解教育を推進するとともに、教員の英語運用能力の向上を図る。

- 情報教育において、情報教育アドバイザーと連携して ICT 環境の整備に努め、児童生徒の情報活用能力の育成を図る。
- 防災教育において、町防災安全課と連携して、防災教育の推進に努め、校内の防災対策の見直しを進めるとともに、「児童生徒や保護者の防災への意識の把握」や「自分の命は自分で守ることへの意識づけ」を行うなどして、児童生徒の防災意識の向上を図る。併せて保護者の防災意識（「自分の子どもの命は保護者が守る」）を高める。

### 〈3について〉

- 青少年教育においては、子ども・若者の健全な成長を育むため、県を始めとする関係機関、関係部署と協力して、子ども・若者育成の環境づくりに努める。
- 家庭教育においては、家庭教育講座の開催等を行うとともに、引き続き子育て支援者のサポート、子育てサークルの育成・支援や、地域、家庭、学校が相互に連携・協力して取り組む活動の推進に努める。
- 成人教育としては、高齢者が生きがいとして積極的に学び集う「みはま寿大学」の開催をサポートする。
- 生涯学習活動の拠点である公民館の施設改修、修繕を行い、活動環境の維持・向上に努める。

### 〈4について〉

- 年齢、性別を問わず誰もが生涯を通して、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに努める。
- 文化活動も取り入れた多種目多世代のコミュニケーションの場づくりを積極的に推進する。
- 仲間づくり、健康づくりをスポーツを通して楽しめるような環境づくりに努める。

### 〈5について〉

- 生活習慣を見直し、元気な学校生活を送るための、食育の推進指導を行う。具体的には、栄養教諭、栄養職員が全学校、全クラスを訪問し、特別活動で行う全体指導やアレルギーを持つ児童生徒への個別指導など、食に関する様々な指導を教育の一環として実施する。

### 〈6について〉

- 利用者が必要とする情報を提供できるように資料及び情報収集の研鑽を積むとともに、日本福祉大学、小中学校図書館との連携を深め、「美浜町こども読書活動推進計画」の推進に努める。
- 図書館活動の充実、利用しやすい図書館の実現のため、「笑顔と挨拶は心の架け橋」のスローガンを継承し、今まで以上に町民に愛される図書館を目指す。

### 〈7について〉

- 町教委、小中学校と大学が連携し、子ども発達学部の学生による学校インターンシップ（学校体験）が円滑かつ充実するよう努める。
- 町教委、小中学校と大学が連携し、シンガポール（イーミン小・ニーアン中）との国際交流事業が円滑かつ充実するよう努める。
- 大学のスポーツ教育センターとの連携により設立した総合型地域スポーツクラブ（みはまスポーツクラブ）により、ニュースポーツの普及・振興に努める。



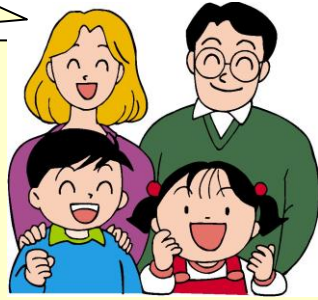
## V みはまの教育・合い言葉

美浜町教育委員会は、教育方針として「みはまの教育・合い言葉」を定めました。  
大人も子どもも、学校も家庭も、地域全体でこの「合い言葉」を実践しましょう！

### みはまの教育・合い言葉

みんなで

はじめよう！



まず、当たり前のことから！

#### ◆ 広げよう！ 明るいあいさつ 素直な心

「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子に

#### ◆ 教えよう！ 約束・きまり がまんの心

礼儀正しく、お手伝い・勉強・運動なんでもがんばる子に

#### ◆ はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心

命あるものをいつくしみ、他人も自分も大切にできる子に



#### ◆ 伝えよう！ 「もったいない」の言葉と心

物を粗末に扱わず、物にも感謝できる子に

#### ◆ 実行しよう！ 早寝・早起き・朝ごはん

健康で、前向きにたくましく生きぬく子に



## VI 施策の成果

### 第1 教育委員会運営

#### 1 教育委員会開催状況（議案について記載、報告事項等は省略）

- |                   |                                                                         |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 第1回（平成26年 4月 7日）  | ・小中学校の主任等の発令について                                                        |
| 第2回（平成26年 5月 9日）  | ・安倍内閣が提出した、教育の独立性を破壊する「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案」に反対の意思を示すことを求める請願 |
|                   | ・美浜町図書館協議会委員の委嘱について                                                     |
| 第3回（平成26年 6月11日）  | 報告事項のみ                                                                  |
| 第4回（平成26年 7月24日）  | ・平成27年度使用小・中学校教科用図書の採択について                                              |
|                   | ・平成26年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（案）について                            |
| 第5回（平成26年 8月 6日）  | 報告事項のみ                                                                  |
| 第6回（平成26年 9月24日）  | 報告事項のみ                                                                  |
| 第7回（平成26年10月 1日）  | ・美浜町教育委員会委員長を選任について                                                     |
|                   | ・美浜町教育委員会委員長職務代理者の指定について                                                |
| 第8回（平成26年10月22日）  | 報告事項のみ                                                                  |
| 第9回（平成26年11月17日）  | ・美浜町立学校管理規則の一部改正について                                                    |
|                   | ・美浜町学校事務処理等規程の制定について                                                    |
|                   | ・美浜町学校事務連絡協議会設置要綱の制定について                                                |
| 第10回（平成26年12月 9日） | 報告事項のみ                                                                  |
| 第11回（平成27年 1月15日） | ・平成26年度美浜町教育功労者の選考について                                                  |
|                   | ・知多地方教育事務協議会規約の変更について                                                   |
| 第12回（平成27年 2月17日） | ・教育委員会制度改正に伴う条例・規則の制定及び一部改正                                             |
|                   | ・平成27年度全国学力・学習状況調査について                                                  |
| 第13回（平成27年 3月 5日） | ・平成27年度教職員定期人事異動について                                                    |
| 第14回（平成27年 3月31日） | ・平成27年度美浜町教育委員会教育部人事について                                                |
|                   | ・美浜町社会教育委員の委嘱について                                                       |

#### 2 教育委員会委員の活動状況（上記教育委員会を除く）

教育委員会委員を委嘱している社会教育委員会、文化財保護委員会、給食センター運営委員会、図書館協議会の各委員会及び各種会合に出席をして各委員会委員から意見を聴取した。

(月 日)	(内 容)	(場 所)	
平成26年 4月 1日	学校管理職辞令伝達式	保健センター	委員全員
	小中学校教諭発令通知書伝達式	美浜町役場	委員全員
4月 3日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	委員長
4月 4日	町内中学校入学式	2 中学校	委員全員
4月 7日	町内小学校入学式	6 小学校	委員全員
4月15日	心を育む学校給食週間	河和中学校	加藤・伊藤 中野委員
4月16日	心を育む学校給食週間	野間中学校	川上委員
4月17日	P T A総会	野間中学校	西部委員
4月18日	P T A総会	6 小学校	関係委員
4月21日	P T A総会	河和中学校	東部委員
4月23日	校長教頭歓送迎会	野間「柏屋」	委員全員
4月24日	町P T A連絡協議会総会	野間「やまに」	委員全員
4月25日	社会教育委員会	総合公園体育館	委員全員
4月26日	町文化協会評議員会/懇親会	生涯学習センター	委員全員
		河和「福助」	委員全員
5月 1日	河和中学区会	観光総合センター	東地区委員
5月 2日	野間中学区会		西地区委員
5月10日	中学校自然教室訪問	小野浦自然の家	委員全員
5月13日	体育協会役員会	総合公園体育館	委員長
5月20日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	委員長

5月22日	小学校陸上大会	布土小学校	委員全員
5月24日	みはまスポーツクラブ総会	総合公園体育館	委員長
5月27日	文化財保護委員会	生涯学習センター	委員全員
5月28日	美浜女性の会総会	生涯学習センター	委員長
5月29日	学校訪問	奥田小学校	委員全員
5月30日	イーミン小学校受入式	生涯学習センター	委員全員
	シンガポール国際交流ホスト ファミリー対面式		
6月 2日	イーミン小学校交流	西地区小学校	東地区委員
6月 3日	シンガポール国際交流ホスト ファミリーお別れ会	生涯学習センター	委員全員
6月11日	シンガポール派遣候補者選考会	美浜町役場	委員長 職務代理
	教科用図書展示見学会	半田福祉文化会館	委員全員
	町長と教育委員との懇談会	美浜町役場	委員全員
6月13日	社会を明るくする運動実行委員会	生涯学習センター	委員長
	家庭教育推進連絡会議	生涯学習センター	委員全員
6月27日	学校訪問	河和南部小学校	委員全員
7月 1日	学校訪問	野間小学校	委員全員
7月 2日	野間小ピアノ贈呈お披露目会	野間小学校	関係委員
7月 3日	学校訪問	布土小学校	委員全員
7月 4日	給食センター運営委員会	給食センター	委員全員
7月 5日	社明大会・家庭教育講演会	総合公園体育館	委員全員
7月 7日	チャリティーゴルフ大会	新南愛知C.C	委員長 職務代理者
7月10日	町図書館協議会	生涯学習センター	委員全員
8月 6日	小学校体育大会	総合公園体育館 上野間小学校	委員全員
8月18日	シンガポール国際交流派遣団 結団式	美浜町役場	委員全員
8月19日	タウンマラソン役員会	総合公園体育館	委員長
8月21日	シンガポール派遣出発式	美浜町役場	委員全員
8月21日	シンガポール派遣		委員長
~25日			
8月26日	シンガポール派遣到着式	美浜町役場	委員全員
8月27日	学校四役研修会	北方「福助」	委員全員
8月30日	美浜音頭・小唄のつどい	総合公園体育館	委員全員
8月31日	愛知県市町村対抗駅伝選手選考会	総合公園体育館	委員長
9月11日	シンガポール国際交流派遣団 報告会・解団式	美浜町役場	委員全員
9月17日	知多地方教育懇談会	アイプラザ半田	委員長
9月19日	学校訪問	河和中学校	委員全員
9月24日	学校訪問	野間中学校	委員全員
9月27日	小学校運動会	河和小・奥田小	関係委員
	小学校区運動会	布土小	関係委員
9月28日	小学校区運動会	野間小・上野間小	関係委員
9月30日	町表彰審査会	美浜町役場	委員長
10月 1日	教育委員辞令交付式	美浜町役場	委員全員
10月 3日	学校訪問	河和小学校	委員全員
	野中祭（文化の部）	野間中学校	関係委員
10月 4日	野中祭（体育の部）	野間中学校	関係委員
	小学校区運動会	河和南部小	関係委員
10月 7日	学校巡視	西部小中学校	委員全員
	教育委員歓送迎会	野間「紅葉屋」	委員全員
10月14日	学校巡視	東部小中学校	委員全員
10月16日	知多地方教育事務協議会 研修会・懇親会	半田市雁宿ホール 半田「魚太郎」	委員長 委員全員
10月18日	すずかけ祭（文化の部）	河和中学校	関係委員
10月19日	すずかけ祭（体育の部）	河和中学校	関係委員
10月22日	町校長会予算要望説明会	美浜町役場	委員全員

	町教育懇談会	美浜町役場	委員全員
10月25日	町文化祭・芸能祭	総合公園体育館	委員全員
～26日			
10月28日	学校訪問	上野間小	委員全員
11月 1日	小学校学習発表会	河和小・野間小	関係委員
11月 3日	町表彰式	美浜町役場	委員長
11月 6日	校長人事面接	美浜町役場	委員長
11月 8日	小学校学習発表会	布土小・河南小	関係委員
		奥田小	
11月13日	小学校学習発表会	上野間小	関係委員
11月14日	ニーアン中学校受入式	生涯学習センター	委員全員
11月15日	野間中合唱コンクール	野間中学校	関係委員
11月17日	町長と教育委員懇談会	美浜町役場	委員全員
11月17日	ニーアン中学校交流	河和中学校	関係委員
11月19日	町教職員体育大会	野間中学校	委員全員
11月29日	市町村対抗駅伝大会結団式	総合公園体育館	委員長
12月 6日	愛知県市町村対抗駅伝大会	愛・地球博記念公園	委員全員
12月 9日	成人式実行委員会	総合公園体育館	委員全員
12月16日	地教委一次面談	常滑市民交流センター	委員長
12月22日	教育委員会事務局との懇親会	常滑市「魚よし」	委員全員
平成27年 1月11日	町成人式	総合公園体育館	委員全員
1月15日	地教委二次面談	大府市吉田公民館	委員長
1月16日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	委員長
1月18日	美浜タウンマラソン	総合公園周辺	委員全員
1月26日			
～30日	学校給食週間	全小学校	関係委員
2月 5日	名誉町民審査委員会	美浜町役場	委員長
2月 6日	町教育研究発表会	総合公園体育館	委員全員
2月17日	体育功労者表彰審査会	総合公園体育館	委員長
2月27日	美浜タウンマラソン役員会	総合公園体育館	委員長
3月 1日	公民館まつり	野間公民館	関係委員
3月 5日	中学校卒業式	各中学校	委員全員
3月10日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	委員長
3月15日	親子で楽しむ春のコンサート	総合公園体育館	関係委員
3月19日	体育功労者表彰	総合公園体育館	委員長
3月20日	小学校卒業式	各小学校	委員全員
3月24日	教育委員と事務局との懇談会	北方「やま里」	委員全員
3月31日	教職員退職辞令交付式	美浜町役場	委員全員

### 3 教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況

#### (1) 愛知県市町村教育委員会連合会研修会

下記日程により開催する予定であったが、台風のため中止となり、資料の送付をもって総会及び研修に替えることとなった。なお、総会提出議案については、後日、文書にて承認した。

期 日	平成26年7月11日（金）
場 所	小牧市
研修内容	第48回定期総会・研修会

#### (2) 学校四役研修会

期 日	平成26年8月28日（水）
場 所	北方「福助」
研修内容	講師 美浜町教育委員会委員長 加藤 信 氏

8月21日より25日まで本町シンガポール派遣団の団長として訪問した時の様子を、映像を交えながら説明していただいた。

団長が考えたキャッチフレーズ「美浜町とシンガポールとの絆を私たちの手で」を子どもたちに唱和させることで、大いに士気は高揚し、団結力を高めていただきました。

見知らぬ土地でホームステイを行う子どもたちのことを大変心配していたが、何事もなく無事に帰国できたことを大変喜んでいたので非常に印

象的でした。

草の根国際交流として11年目を迎えるが、単なる派遣ではこれだけ続かなかったはずである。お互いに信頼し合える関係があるからこそ、ここまで来れた。今後も良好な関係を保ちながら国際交流を続けて行かなければならないということ改めて考えさせられた研修でした。

(3) 知多地方教育委員研修会

期 日 平成26年10月16日（木）

場 所 半田市福祉文化会館

研修内容 講 師 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課

専門職 中村有希 氏

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律について」

(4) 小中連携・一貫教育実践校視察

少子化進展に伴う、今後における本町の学校運営の在り方について研究するため、教育委員会と校長会合同により、小中連携及び一貫教育実践校の視察を実施した。

期 日 平成26年11月20日（木）～21日（金）

視 察 先 長野県辰野町塩尻市小学校組合立両小野小学校

飯田市教育委員会・飯田西中学校

(5) 町長と教育委員との懇談会

行政委員会として、首長との懇談会を年2回実施し、現状の課題解決に向けた意見交換を行った。

<第1回>

期 日 平成26年6月11日（水）

場 所 役場2階小会議室

懇談内容 ① 美浜町における少子化対策と学校の統廃合について

② 教育委員会制度の改革への対応について

③ 今後における教育施設の充実について

④ 日本福祉大学との連携について

⑤ シンガポールとの国際交流について

<第2回>

期 日 平成26年11月17日（月）

場 所 役場2階小会議室

懇談内容 ① 教育予算関連（27年度予算・第5次美浜町総合計画）について

② 小中一貫教育の方向性について

③ 障がい者教育・特別支援教育について

④ 教育委員会制度の改革について

(6) 日本福祉大学との懇談会

日本福祉大学及び附属高等学校の現状や将来計画を理解すると共に、今後の連携の在り方について懇談の場を持った。懇談後、施設見学及びワールドユースミーティングを聴講した。

期 日 平成26年8月7日（木）14：00～16：00

場 所 日本福祉大学

参 加 者 教育委員、小中学校教職員ほか 17名

#### 4 「みはまの教育・合い言葉」の普及活動

- 重点努力目標に掲げているとおり、各校PTA総会に委員が出席して合い言葉の普及に努めるとともに、教育委員会諸行事のあいさつ、生涯学習課での諸会議のなかでも普及取り組みについて説明を行った。また、学校の経営方針に合い言葉の趣旨に沿った目標を掲げ実践した。

#### 5 日本福祉大学との連携

(1) 小中学校における連携

- 町内の全小中学校が日本福祉大学子ども発達学部の学生88名を学校体験事業として年間を通して受け入れた。（27年度採用予定3名の現場体験を含む。）
- 学生にとっては学校現場を体験できたこと、小中学校にとってはアシスタントとして活用できたことなど双方にとって有効な事業であった。

- ・ 日本福祉大学スポーツ教育センターと連携し、特別支援学級交流会でスポーツ・レクリエーション活動を実施した。
- ・ 子ども発達学部心理臨床学科 障害児心理専修伊藤修毅准教授により、特別支援教育に係る巡回相談を、1校につき学期に1回、年3回ずつ実施した。
- ・
- (2) みはまスポーツクラブ(総合型地域スポーツクラブ 平成24年9月23日設立)における連携
  - ・ 本町と日本福祉大学スポーツ教育センターが連携して運営する「みはまスポーツクラブ」が、各種サークル及び教室を計画的に開催し、その普及推進に努めた。
    - 《サークル》 スナッグゴルフ、ミニテニス、ボッチャde健康
    - 《教室》 かけっこ、ちびっこボール遊び、ピラティス、小学生卓球、ストリートダンス、ソフトダンスEX、ノルディックウォーキング、小学校レクリエーション、ちびっこアジリティ、よさこい、リラクゼーション、カローリング、ミニテニス
- (3) 図書館における連携
  - ・ 平成22年3月24日に協定を締結し、図書の相互貸借を行っている。平成26年度においては借受け実績はなかったが、今後も積極的な活用を推進していきます。
  - ・ 美浜町図書館の図書館活動での子ども読書週間行事の一環として、日本福祉大学児童文化部あかとんぼにより、毎年行われている人形劇を26年度においても実施した。

## 6 学校訪問実施状況

各小中学校の教育目標、経営方針、重点努力目標及び学習指導への取り組みについて学校より報告を受け、公開授業、特設授業を参観して意見を述べた。

- ・ 布土小学校 7月 3日
- ・ 河和小学校 10月 3日
- ・ 河和南部小学校 6月27日
- ・ 野間小学校 7月 1日
- ・ 奥田小学校 5月29日
- ・ 上野間小学校 10月28日
- ・ 河和中学校 9月19日
- ・ 野間中学校 9月24日

## 7 学校巡視実施状況

校舎、遊具及び備品の点検確認のため、10月7日に西部地区の小中学校、10月14日に東部地区の小中学校の巡視を実施して、学校からの要望を聴取し、意見及び指導を行った。

## 第2 学校教育事業

### 1 児童生徒の指導

- (1) 外国人英語講師派遣事業
 

人材派遣会社の外国人英語講師を中学校に派遣し、英語担当教師とともに生徒の語学力向上に努めた。

授業日数 河和中学校 40日 野間中学校 30日
- (2) 外国語活動指導員
 

平成23年度より小学校5・6年生で外国語活動が必修化されたことに伴い、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図るため指導員を派遣した。

授業時間 年間35単位時間
- (3) 学校生活適応指導
 

不登校の児童生徒に対する指導を行うため、学校以外の場所に教室を設置し、在籍校と連携を取りながら、個別のカウンセリング、集団での活動、教科指導等を行い、児童生徒の自主性・主体性の育成や人間関係の改善を図り、在籍校への復帰を目指した。

また、いじめ・不登校対策協議会を設置し、ケースの検討会議、メンタルフレンドの活用、民生委員との連携及び校内指導体制の整備を図った。

5月27日に旧中電美浜営業所2階にホープみはまを移転し、新たな環境のもとで指導に当たっている。

開設日時 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後3時  
相談員 教育相談員1名 指導員1名
- (4) スクールアシスタント配置
 

小学校特別支援学級及び通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようアシスタントを配置した。

- ・ 特別支援学級スクールアシスタント配置事業  
重度の障害を持つ児童が学ぶ小学校の特別支援学級の円滑な運営を図る。  
配置校 布土小2名、河和小2名、野間小2名、奥田小1名、上野間小1名
- ・ 通常学級スクールアシスタント配置事業  
小学校の通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようにするため、河和小学校2名、そのほかの小学校には各1名を配置した。

(5) 情報教育

I C T環境を整備し、情報教育アドバイザーと連携して、児童生徒の情報活用能力の育成を図った。

- ・ 情報教育アドバイザー派遣事業  
小中学校にて情報教育の補助及び情報教育機器の維持管理を行った。  
業務時間 384時間（小学校288時間、中学校80時間、学校教育課16時間）

・ 小中学校のコンピュータ設置状況 (単位：台)

学校名	パソコンルーム		職員室等			図書館	電子黒板	計
	児童用	教師用	デスクトップ	ノートPC	LAN配線	調べ学習用	ノートPC	
布土小	30	1	2	12	○	1	2	48
河和小	40	1	2	27	○	2	3	75
河和南部小	30	1	2	12	○	1	2	48
野間小	31	1	2	13	○	1	2	50
奥田小	30	1	2	12	○	1	2	48
上野間小	31	1	2	14	○	1	2	51
河和中	40	1	2	28	○	1	3	75
野間中	40	1	2	22	○	1	3	69
計	272	8	16	140		9	19	464

(6) 国際交流事業

- ① 美浜町フレンドシップ草の根国際交流（受入）  
シンガポールより、イーミン小学校児童15名及び、引率者3名が来町し、学校交流や田植え体験、塩作り体験などを通じて、日本の文化を体験しました。受入れにあたっては、ホストファミリー18家族により、温かいおもてなしをしていただきました。  
期日 平成26年5月30日（金）～6月5日（木）  
受入校 野間小学校、奥田小学校、上野間小学校
- ② 美浜町フレンドシップ草の根国際交流ホームステイの旅inシンガポール2014（派遣）  
町内の小学校5・6年生の児童15名及び中学生10名がフレンドシップ交流相手国シンガポールでホームステイや学校交流などを体験し、国際理解と相互交流の絆を深めた。  
期日 平成26年8月21日（木）～8月26日（火）  
訪問先 小学生：イーミン小学校、中学生：ニースン中学校  
シンガポール政府観光局及び日本人会を表敬訪問
- ③ 美浜町フレンドシップ草の根国際交流（受入）  
シンガポールより、ニースン中学校生徒13名及び引率者3名が来町し、学校交流では浴衣の着付け、琴体験、そろばん体験を、また、日本福祉大学では、お茶や古典的な妖怪や日本のお化けの話を聴くなど日本の文化を体験しました。受入れにあたっては、ホストファミリー16家族により、温かいおもてなしをしていただきました。  
期日 平成26年11月14日（金）～11月20日（木）  
受入校 河和中学校

2 学校運営

(1) 児童生徒の状況

(平成26年5月1日現在)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	教員
----	----	----	----	----	----	----	------	---	----

小学校	児童数	156	187	184	200	215	214	26	1,182	84
	学級数	7	8	7	8	7	8	9	54	
中学校	生徒数	220	226	235				14	695	50
	学級数	7	7	7				4	25	

(2) 主な営繕工事（100万円以上）

布土小学校 校長室、職員室エアコン取替工事  
河和小学校 体育館外壁クラック及び爆裂補修工事  
河和南部小学校 体育館南側サッシ防水工事  
奥田小学校 プール濾過機濾材交換工事

(3) トイレ改修工事

国の交付金を受けて、小学校5校の児童及び職員用トイレの改修工事を実施した。

実施場所 布土小学校、河和小学校、河和南部小学校、奥田小学校、上野間小学校  
工事概要 校舎及び体育館の男子用小便器の自動洗浄方式への切替  
全ての大便器を洋式に変更、床の張り替え、照明の自動点灯化  
手洗い場の自動出水化

(4) 自然の家合宿

愛知県美浜少年自然の家において、両中学校合同で自然の家合宿活動を実施した。豊かな自然環境の中での規律ある生活を通じ、集団の一員であるという自覚を高めるとともに、人間的ふれあいを深め、集団生活の中から助け合いの精神と互いに尊重し合う態度を養った。

実施場所 美浜町小野浦 愛知県美浜少年自然の家  
実施期間 平成26年5月10日(土)～5月11日(日)  
対象学年 1年生

(5) 野外教育活動

① 小学校

親の保護から離れ、大自然の中で野営・飯ごう炊飯・キャンプファイヤー等、新しい経験の中で創意工夫と自主的な態度、責任感と協力の精神を育成することを目的に実施した。

実施場所 愛知県豊田市 旭高原元気村  
実施期間  
・河和小 平成26年6月2日(月)～6月 3日(火)  
・布土小・河南小 平成26年6月3日(火)～6月 4日(水)  
・野間小・奥田小 平成26年6月4日(水)～6月 5日(木)  
・上野間小 平成26年6月5日(木)～6月 6日(金)  
対象学年 5年生

② 中学校

大自然に学ぶ生活の中で自然に親しみ、自然を愛する心情を育てるとともに、互いに協力し、助け合い、友情の輪を広げる。また、迅速に行動し、約束や決まりを守り、規律ある生活を体験することができた。

実施場所 岐阜県郡上市 郡上八幡自然園  
実施期間  
・河和中学校 平成26年6月19日(木)～6月21日(土)  
・野間中学校 平成26年6月21日(土)～6月23日(月)  
対象学年 2年生

(6) 研究指定校による学校づくり

① 小学校

《地域に学び・語り継ぐキャリア推進事業》

愛知県が進めるキャリア教育の一環として、小学生5・6年生の児童が、地域の講師から学ぶ体験活動や講話を通して深めた「考え」を下級生に語る場を持つことで、各学年の発達段階に応じて「働くことや生きること」について考えさせることを目的に事業を実施した。

実施校 野間小学校



体験内容 フグのさばき方・お祭り・海苔養殖  
対象学年 5年生・6年生

② 中学校

《あいち・出会いと体験の道場推進事業》

愛知県が進めるキャリア教育の一環として、中学校の生徒が職場体験と事前・事後指導を通して、子どもたちが将来の生き方について真剣に考え、働くことや学ぶことへの意欲が向上することを目的に事業を実施した。

実施校 河和中学校・野間中学校  
対象学年 2年生

### 第3 社会教育事業

#### 1 社会教育委員会（委員9人）

社会教育委員会の開催

社会教育に係る諸事業についての報告、各委員の意見交換を行った。

開催日	内 容	会 場
平成 26年4月25日	平成26年度社会教育事業計画及び予算について 社会教育委員活動について	生涯学習センター
26年9月18日	平成26年度事業中間報告について 平成27年度事業計画についての意見交換会	生涯学習センター
27年2月24日	平成26年度事業報告について 平成27年度事業計画（案）について	生涯学習センター

#### 2 生涯学習センターの運営

##### (1) 生涯学習センター利用状況

研修室1～3	研修室4 (パソコンルーム)	学習室 (多目的ルーム)	水野屋敷 (見学者含む)	合計
9,816人	3,217人	449人	573人	14,055人

##### (2) 生涯学習講座

###### ① 子ども教室

(参加者は延べ人数)

講座名	開催日	回数	参加者
マイはし作り教室	7/21	1	38人
わくわく新聞講座	7/12.30	2	18人
トールペイント講座	7/24.25	2	27人
家族で手打ちうどんにチャレンジ!	7/26	1	8組
科学実験教室	8/26	1	30人
計算力アップ!そろばん教室(対象 小学3年生)	12/20～25	5	88人
計算力アップ!そろばん教室(対象 小学2年生)	3/25～29	5	127人

###### ② 一般教室・講座

(参加者は延べ人数)

講座名	開催日	回数	参加者
とっても愉快的な川柳講座	5/11～9/21	5	48人
ちぎり絵教室	5/27～6/17	5	44人

大人のパソコン教室「初心者基礎コース」	5/28～6/25	5	79人
ステップアップ韓国語教室	5/30～6/27	5	86人
楽しい写真教室	6/20～7/11	4	25人
着付け教室「浴衣を楽しく着てみませんか」	7/7	1	8人
河和にあった航空隊講座	8/10	1	7人
大人のパソコン教室「年賀状作成」	10/30	1	19人
大人のパソコン教室「中級エクセルコース」	11/26～12/17	4	72人
お正月を彩るしめ縄づくり教室	12/12	1	13人
声で心を伝える 朗読講座	1/31～3/7	4	68人
みはま地域大学ふるさと歴史教室 知多の歴史と産業の歴史	1/31～2/21	4	75人
知って得する、色のチカラ教室	2/6～20	3	44人
自主企画（マイプロデュース） 「中高年のためのパソコン入門教室」	8/19～9/9	4	41人
自主企画（マイプロデュース） 「自力整体教室」	9/2～10/22	5	70人
自主企画（マイプロデュース） 「基礎から始めるパッチワーク」	1/27～2/24	3	27人
自主企画（マイスタディ） 「原稿用紙1枚から始める小説作法」	9/27～11/29	4	48人

③ 共催事業

(参加者は延べ人数)

講座名	主催者	開催日	回数	参加者
マルトモ探検隊	知多半島ケーブルネットワーク㈱	1/31～2/14	3	9人

3 青少年教育

(1) 成人式

新成人による実行委員会の企画運営により式典を挙行了た。

① 実行委員会

委員 11人  
開催日 9/18～1/18 計8回  
会場 生涯学習センター、総合公園体育館

② 成人式

開催日 平成27年1月11日(日)13:30～  
会場 総合公園体育館  
該当者 282人(男137人、女145人)  
参加者 254人(男126人、女128人)

(2) 青少年健全育成

① 青少年健全育成推進大会

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動の一環として家庭教育講演会、社会を明るくする運動推進大会との共催で開催した。

開催日 平成26年7月5日(土)9:45～  
会場 総合公園体育館サブアリーナ  
内容 ・少年の主張 河和中学校3年生「命の大切さはみな同じ」  
野間中学校3年生「ずっとあたりまえで」  
・講演会 演題：「見直そう“共有力”家庭・地域に笑いと笑顔を！」  
講師：アマデウス大西  
参加者：370人

② 啓発活動

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動及び子ども・若者育成支援県民運動の一環として、啓発活動を実施した。

開催日	場 所
平成26年 7月 5日(土)	青少年健全育成推進大会会場 (総合公園体育館)
平成26年10月26日(日)	美浜町文化祭会場 (総合公園体育館)

③ 「家庭の日」普及事業

≪「家庭の日」県民運動啓発ポスターの募集≫

対 象 小中学生

応募数 総数306点 (小学生196点、中学生110点)

≪「家庭の日」ポスター作品展≫

期 間 平成26年12月2日(火)～12月26日(金) 展示数 60点

平成26年 2月1日(日)～ 2月28日(土) 展示数 6点 (町教委特選作品)

会 場 生涯学習センター

#### 4 家庭教育

(1) 子育て支援交流事業

① 親子ふれあいひろば

乳幼児を持つ親が子育てネットワーク等への支援により、親子の遊びや交流活動をし、親同士の仲間づくりを図った。

開催日 平成26年6月4日(水)～10月22日(水) 全13回

会 場 奥田公民館ほか

対 象 乳幼児 (1歳半から2歳半の子) とその親

参加者 14組 (延べ168組)

内 容 幼児救急法、色と遊ぼう、防災について考える、七夕会、水遊び、思い出作品作り他

② 家庭教育講座

子どもの成長にあわせて、保護者を対象に子育ての学習講座を開催した。

対象	開催月	回数	参加者	会場
乳児期	6月～9月	3	71人	子育て支援センター
幼児期	6月	6	302人	各保育所で1回開催
思春期	1月～2月	2	354人	各中学校入学説明会で1回開催

③ 家庭教育自主講座

思春期の子供を持つ保護者を対象に、自主講座を開催した。

開催日	講座内容	講師	回数	参加者
10/19	保護者のためのスマホ体験	縁エキスパート(株)	3	49人
24	反抗期の子どもとの関わり方	家庭教育士		
31	親子のコミュニケーション	臨床心理士		

(2) 地域におけるふれあい活動事業 (家庭教育推進事業)

① 美浜町家庭教育推進連絡会議 (平成11年度発足)

美浜町の子どもたちの健全育成をめざして、町全域を対象に家庭教育の推進を図った。

主 題 「育てよう 思いやり 咲かせよう 信頼の輪」

開催日 年 2回 平成26年6月13日(金)・平成27年2月24日(火)

取組内容 全町あげての「あいさつ運動」推進、「みはまの教育・合い言葉」啓発家推協だより発行、青少年健全育成推進大会の共催・インターネット利用状況アンケート調査の実施 (全児童生徒及び保護者)

② 知多地区子育て支援地域交流会 (愛知県教育委員会、知多教育事務所、知多地区家庭教育推進運営協議会主催)

開催日	平成26年11月29日（土）
会場	武豊町中央公民館
参加者	美浜町より15人 全体381人
内容	子育て支援を考える交流会・家庭教育を考える学習会 講演会：「慈悲の心」松原紗蓮 氏

- ③ 各青少年を守る（育てる）会の取り組み  
小学校区ごとに、区・小学校・PTA・老人会等各種団体の役員が中心となって運営し、地区内すべての青少年を健全に育成するため、学区ハイキング、学区運動会、あいさつ運動等、様々な活動を展開した。

## 5 成人教育

- (1) 高齢者学級「みはま寿大学」  
高齢者がより健康で心豊かに生きがいのある楽しい生活を送るために、学習の機会を提供し仲間の交流を深めることを目的として開催した。東学級(236人)、西学級(162人)、野間学級(132人)の3学級(530人)が、それぞれ7回の講座を実施した。  
参加者数 延べ1,160人  
修了者数 98人(5回以上の出席者には修了証を授与)

## 6 視聴覚教育

- 視聴覚教材及び機器の貸出し、並びに操作技術講習会を開催した。  
(1) 16ミリ映写機の貸出し 1回  
(2) 視聴覚教育技術者養成講座  
7/26～29 東浦文化センター始め3会場で開催し、90名が参加した。

## 7 文化振興事業

- (1) 美浜町文化祭  
美浜町文化協会文化部会（文芸部門、美術部門、手工芸部門、茶華道部門）が中心となり、企画運営をした。作品の展示を通して、町内の文化活動にいそしむ人々の交流を促進すると同時に、切磋琢磨の場として開催した。  
開催日 平成26年10月25日(土)、26日(日)  
会場 総合公園体育館メインアリーナ  
内容 絵画、書、写真、手芸、工芸、生け花、小中学生作品(習字)等の展示  
入場者 約2,300人(両日計)  
出品数 565団体 1,185点、小学校(6校)、中学校(2校)  
その他 呈茶(茶華道部) <利用者>延べ約904人
- (2) 美浜町芸能祭  
美浜町文化協会芸能部会（芸能部門、音楽部門、ダンス部門）が中心となり企画運営をした。日頃楽しみ、研鑽している芸能を披露することにより、同好の人々やその他の人々との交流を深めたり、芸を一層高めたりする機会として開催した。  
開催日 平成26年10月26日(日)  
会場 総合公園体育館サブアリーナ  
内容 民踊、日本舞踊、コーラス、民謡、詩吟、大正琴、ダンス、箏曲等  
観客 約800人  
出演者 34団体 362人
- (3) まちの音楽会  
町内を始め町周辺地域で、日頃から音楽活動を行っている音楽愛好者のグループや個人が、自ら音楽会を企画・開催することにより、他のグループ等との交流や日頃の成果を発表しあう機会を提供するために開催した。  
また、参加グループ等の代表者と公募によるスタッフで構成する実行委員会による開催とし、人材の発掘と一層の音楽振興を図り、豊かな心の発展と地域リーダーの育成を図った。  
開催日 平成26年12月14日(日)  
会場 総合公園体育館サブアリーナ  
内容 フォーク、ポップス、合唱等  
出演者 17団体 150人  
来場者 150人

- (4) 美浜音頭・小唄のつどい  
美浜音頭小唄保存会の主催により、ふるさとの民踊である美浜音頭、みはま小唄の良さを  
知ってもらおうとともに、町民同士の心をつなぎ、連帯意識を高めるために開催した。  
開催日 平成26年8月30日(土)  
会 場 総合公園センター広場  
来場者 400人
- (5) 春の文協まつり  
美浜町文化協会会員による作品展示と芸の発表会を開催した。
- ① 文化展・生け花展  
開催日 平成27年3月7日(土)・8日(日)  
会 場 総合公園体育館ロビー・廊下  
内 容 書・絵画・手工芸・写真・生け花等の展示  
出品団体 文化展：12団体、生け花展11団体
- ② 芸能大会  
開催日 平成27年3月8日(日)  
会 場 総合公園体育館サブアリーナ  
内 容 民踊・詩吟・大正琴・民謡・日本舞踊・コーラス等  
入場者 500人  
出演者 20団体
- ③ 呈茶  
開催日 平成27年3月8日(日)  
会 場 総合公園体育館2階研修室  
来場者 300人

## 第4 公民館事業

### 1 公民館管理

- 布土公民館 . . . 指定管理者布土区に管理委託
- 河和南部公民館 . . . 指定管理者河和南部区長会に管理委託
- 野間公民館 . . . 指定管理者野間区長会に管理委託
- 奥田公民館 . . . 指定管理者奥田北・中区に管理委託
- 上野間公民館 . . . 指定管理者上野間区に管理委託

### 2 利用状況

公民館名	利用回数	利用人数	公民館利用団体	
			団体数	延人数
布土公民館	812回	13,440人	13団体	264人
河和南部公民館	134回	3,660人	5団体	146人
野間公民館	666回	9,442人	18団体	305人
奥田公民館	835回	15,496人	13団体	171人
上野間公民館	665回	12,068人	10団体	168人
合 計	3,112回	54,106人	59団体	1,054人

《参考》河和港観光総合センター利用登録団体数 53団体 (商工観光課調べ)

### 3 公民館活動

地区の公民館を拠点とした地域住民等による生涯学習活動の推進を図った。

#### (1) 野間公民館

講座名	期 日	回数	対 象	参加者
公民館清掃	7/6	1	一般	62人
リフォーム教室「クラフトバンドで作る」	6/30	1	一般	15人

ペットボトルロケットを飛ばそう	7/26.8/2	2	親子	21人
歴史教室	8/23	1	一般	50人
おやつ作り	10/19	1	一般・子ども	24人
公民館まつり	3/1	1	一般・子ども	400人

(2) 布土公民館

講座名	期日	回数	対象	参加者
いも栽培（苗植え・収穫）	5/20.10/1	2	小学1・2年・つつじ学級	97人
稲栽培（田植え・稲刈・脱穀）	6/10.10/17.31	3	小学5年と保護者	100人
盆踊り教室	7/26	1	一般	6人
男性料理教室	11/7	1	一般男性	12人
やさしい歌をみんなで合唱	12/7	1	一般	19人
親子お菓子づくり教室	12/23	1	小学生と保護者	33人
ひかりをデザインしよう	3/26	1	小学生から大人まで	8人

## 第5 文化財保護事業

### 1 文化財保護委員会と研修

(1) 文化財保護委員会

文化財の保存と活用に関し、文化財保護委員会を開催した。

開催日 平成26年5月27（火）

会場 美浜町生涯学習センター

(2) 知多地方文化財保護委員会連絡協議会

市町文化財保護委員の知識向上のため上位組織による研修に参加した。

開催日 平成26年10月15日（水）

会場 阿久比町中央公民館

内容 研究発表「上芳池古墳の遺構と出土物」  
中村 宏氏（文化財調査委員）  
中村信行氏（埋蔵文化財研究員）

見学 国指定登録有形文化財 浄蓮寺

(3) 愛知県史跡整備市町村協議会

文化財保護行政に関する情報交換や行政手法の研修等を等に取り組み、現在、27市、9町、1村、合わせて37市町村が加入している。

本年度は、総会（8/6）、研究会（12/2）、尾張地区協議会（2/18）にそれぞれ参加した。

### 2 文化財保護事業等

本町に残されている貴重な文化財を保護するため各種の事業を展開した。

(1) 民具・文書の資料整理及び展示

① 「2014おはなしいろいろ」

内容 昔話や絵本の中に出てくる民具の展示

期間 平成26年11月1日（土）～28日（金）

② 「中野甚右衛門下絵展」

内容 町所蔵の立川流彫刻下絵（裏打ち完成分）を展示

(2) 埋蔵文化財包蔵地に係る事務

・有無照会 2件 ・工事立会 1件 ・試掘調査 0件

(3) 文化財防火訓練

開催日 平成27年1月21日（水）

会場 大御堂寺

内 容 野間保育所園児による防火啓発、通報訓練、消火器・消火栓訓練  
参加者 86人

(4) その他

- ① 弥生学習講座「出前博物館」（愛知県教育委員会主催）  
開催日 平成26年9月30日（火）  
会 場 奥田小学校
- ② 野間 権六遺跡発掘調査（愛知県埋蔵文化センター）

(5) 施設維持管理

布土郷土資料室  
水野屋敷記念館 利用者 37件 573人  
北方民族資料室の解体工事

## 第6 社会体育事業

### 1 スポーツ推進組織と活動状況

(1) スポーツ推進委員会

年6回の定例会、行事に応じた臨時委員会等を開催し、スポーツ教室・大会の企画運営を行うとともに、住民スポーツ振興のための指導助言等を行った。また、各種研修に参加し、他市町委員との交流を図ると共に、資質向上に努めた。

- ① 愛知県スポーツ推進委員研修大会  
期 日 平成26年7月5日（土）  
会 場 刈谷市総合文化センター
- ② 第9回3町スポーツ推進委員交流会  
期 日 平成26年7月13日（日）  
会 場 南知多ビーチランド
- ③ 知多地区スポーツ推進委員交流会  
期 日 平成26年8月30日（土）  
会 場 南知多町総合体育館
- ④ スポーツ推進委員愛知大会  
期 日 平成26年9月20日  
会 場 日本ガイシスポーツプラザ
- ⑤ 第62回東海4県スポーツ推進委員研究大会  
期 日 平成27年1月30日（金）～31日（土）  
会 場 愛知県蒲郡市
- ⑥ 知多地区スポーツ推進委員研修会

(2) 体育協会

社会体育行事の実施主体である体育協会に対して活動費を助成し、各種大会の開催及び運営にあたっていただいた。また、体育協会表彰規定に基づき、顕著な功績を収めた者に対して表彰を行ったほか、ふれ愛チャリティーゴルフの収益金を原資とする基金より激励金の交付を行うなど、本町のスポーツ振興に努めた。

〈所属団体 13団体〉

- ・野球部
- ・ソフトボール部
- ・サッカー部
- ・6人制バレーボール部
- ・9人制レディースバレーボール部
- ・バドミントン部
- ・卓球部
- ・硬式テニス部
- ・ソフトテニス部
- ・グラウンド・ゴルフ部
- ・太極拳部
- ・ペタンク部
- ・ゴルフ部

(3) スポーツ少年団

12種目19団体のスポーツ少年団に対して活動費を助成し、小中学生のスポーツ振興に努めていただいた。

〈所属団体〉

- ・軟式野球 (3)
- ・空手拳法柔術 (1)

- |         |     |           |     |
|---------|-----|-----------|-----|
| ・ソフトボール | (3) | ・空手       | (1) |
| ・剣道     | (2) | ・バスケットボール | (1) |
| ・サッカー   | (1) | ・日本拳法     | (1) |
| ・柔道     | (1) | ・ハンドボール   | (1) |
| ・卓球     | (3) | ・バレーボール   | (1) |

## 2 スポーツ大会の開催

スポーツ及びレクリエーションの大会を通じ、健康と体力の保持・増進を図ることを目的に開催した。

- (1) 第25回美浜町民ふれ愛チャリティーゴルフ大会  
 期 日 平成26年7月7日（月）  
 会 場 新南愛知カントリークラブ 美浜コース  
 参加者 98人
- (2) 第16回美浜町ふれ愛ペタンク大会  
 期 日 平成26年9月15日（月）  
 会 場 総合公園グラウンド  
 ※ 雨天のため中止
- (3) 第9回愛知県市町村対抗駅伝競走大会  
 期 日 平成26年12月6日（土）  
 会 場 愛・地球博記念公園  
 参加者 監督、コーチ、選手22人  
 成 績 町村の部 第5位 モリコロ賞  
 町村の部 第10区区間賞 西嶋雄伸
- (4) 美浜スポーツ・レクリエーション祭2014  
 期 日 平成26年12月21日（日）  
 会 場 総合公園体育館アリーナ  
 内 容 ミニテニス・カローリング・スナッグゴルフ・ノルディックウォーキング  
 参加者 91人
- (5) 第29回美浜タウンマラソン  
 期 日 平成27年1月18日（日）  
 会 場 総合公園体育館周辺  
 参加者 1,027人
- (6) 美浜町ソフトバレーボール大会  
 期 日 平成27年3月8日（日）  
 会 場 総合公園体育館アリーナ  
 参加者 25チーム 117人

## 3 トレーニング室運営事業

体格・体力を測定し、個人評価を基に、効果的なトレーニング方法の指導を図るため、トレーナーをトレーニング室に配置した。また、正しく、安全に機器が取り扱えるよう週2回の利用者講習会を開催した。

- |          |      |         |           |
|----------|------|---------|-----------|
| ・講習会受講者数 | 260人 | ・年間利用者数 | 延べ 8,150人 |
|----------|------|---------|-----------|

## 4 学校開放施設（スポーツ施設）の利用状況

町内小中学校の体育館・柔剣道場及びグラウンドをスポーツ団体に一般開放した。

〈学校別利用団体数〉

- |          |     |         |      |
|----------|-----|---------|------|
| ・布土小学校   | 7団体 | ・奥田小学校  | 9団体  |
| ・河和小学校   | 8団体 | ・上野間小学校 | 11団体 |
| ・河和南部小学校 | 6団体 | ・河和中学校  | 10団体 |
| ・野間小学校   | 8団体 | ・野間中学校  | 14団体 |

## 5 社会体育施設等の利用状況

- |            |                         |
|------------|-------------------------|
| ・総合公園体育館   | 74,238人（トレーニング室利用者含まず。） |
| ・総合公園グラウンド | 19,559人                 |



- ・総合公園テニスコート 8,187人
- ・第2町民グラウンド 2,786人
- ・野間中グラウンドナイター 933人

## 第7 図書館運営事業

### 1 美浜町図書館協議会

- 開催日 平成26年7月10日(木)
- 協議事項
- ・平成25年度の実績報告について
  - ・美浜町図書館の現状について
  - ・平成26年度事業計画について

### 2 図書館の現況

- ・平成27年3月31日現在の蔵書数 145,842点
- ・平成26年度貸出人数 45,785人
- ・平成26年度貸出点数 194,843点
- ・平成26年度資料購入点数 5,289点
- ・平成26年度来館者数 87,295人

### 3 図書館活動

心を育む館として、町民の豊かで充実した暮らしの一助になるような利用をされる図書館を目指して、幼児から高齢者までの幅広い要求に応えられる資料の充実や読み聞かせ等の各種事業を実施した。

#### (1) ブックスタート(はじめまして絵本)事業

平成23年度に、美浜町図書館開館10周年を記念して始めたブックスタート「はじめまして絵本」事業を平成26年度も引き続き実施した。保護者に本を介して子どもと楽しいひとときを感じてもらい、心安らぐ子育ての時間を持つきっかけを作り、また、親子とも本への関心を深めることにより、将来にわたり、図書館の利用率を高めるため、平成26年、25年生まれの子を対象としてその保護者に絵本をプレゼントした。

〈実績〉 4か月 90人  
1歳半 94人

#### (2) 読書週間行事

《子ども読書週間(4月23日～5月12日)》

日本福祉大学児童文化部「あかとんぼ」による人形劇の上演を行った。

・開催日 平成26年4月27日(日) ・参加者 保護者15人、子ども24人

《読書週間(10月26日～11月24日)》

・GO!GO!としょかん(期間中に貸出し5回以上された方に記念品を贈呈)  
・古本リサイクル ・除籍雑誌の無料配布(587冊/希望者1765人)

#### (3) 読み聞かせ会

読み聞かせボランティア団体(海の子文庫、空とぶじゅうたん、ぶっくふれんず)及び図書館職員による本、紙芝居の読み聞かせを館内のお話のへやで、毎週木曜日と土曜日に開催した。

開催回数 100回 参加者延べ人数:1,853人

#### (4) ブックトーク

図書館運営指導員等が、町内の小中学校に出向いて、テーマに沿った本を紹介し、読書意欲の喚起を図った。(※新美南吉ブックトーク)

実施日

布土小学校 平成26年10月23日(4年生) ※

河和小学校 平成26年10月7日(4年生) ※

河和南部小学校 平成26年9月9日(4・5・6年生)  
10月28日(4年生) ※

野間小学校 平成26年9月24日(3・6年生) ・10月8日(1・2年生)  
10月15日(4・5年生)

10月 9日 (4年生) ※  
 上野間小学校 平成26年 7月 1日 (5・6年生) ・7月2日 (3・4年生)  
 7月 3日 (1・2年生)

- (5) 園児絵画展  
平成26年5月～平成27年2月まで、町内保育所及び大和幼稚園の年長児の絵画作品をお話のへや横の掲示スペースに展示した。
- (6) 野田文庫開設  
野田豊秋・まさ枝ご夫妻より、図書館整備に100万円のご寄付をいただきましたので大活字本の購入と合わせ、野田文庫のコーナーを11月3日に開設した。
- (7) 図書館見学
  - ・町内6小学校 3年生
  - ・南知多町立師崎小学校3年生
  - ・町内赴任新任教諭
- (8) 実習生受け入れ
  - ①小学生の図書館司書体験希望者を受け入れた。
    - ・8月20日 6人
    - ・8月27日 5人
  - ②中学生の職場体験学習を受入れた。
    - ・河和中学校 2年生 4人 (8月7.8.9日の3日間)
    - ・野間中学校 2年生 4名 (8月5.6日)

## 第8 学校給食センター管理運営

### 1 給食センター運営委員会

開催日 平成26年7月4日 (金)  
 協議事項 給食センターの管理・運営の現状について

### 2 学校給食の状況

学校給食は、児童生徒の心身の健全な育成を目指し、学校給食法に基づいた学校教育の一環として、栄養のバランスを配慮した安全で衛生的な食事の提供を行った。

また、児童生徒に栄養教諭・学校栄養職員が行う、食に関する指導を通して、良き人間関係の育成と食事のマナーの習得についても意識させた。

- (1) 学校給食対象校及び給食数 (平成26年度末基本食数)

小学校	6校	1,290人
中学校	2校	739人
(給食センター)		17人
計	8校	2,164人

- (2) 年間給食回数 192回 (8校平均)

- (3) 延べ給食数 372,703食

- (4) 給食1食当りの費用内訳 (消費税及び地方消費税含む)

区分	主食代	牛乳代	副食代	計
小学校	45円95銭	49円60銭	134円45銭	230円
中学校	57円34銭	49円60銭	153円06銭	260円

- (5) 給食費の収納

小・中学校及び給食センター、学校教育課が協力連携し収納事務を円滑に処理するため、美浜町学校給食費収納要領 (平成23年4月1日施行) を制定した。

・平成26年度給食費未納額 60,720円 (累計98,940円)

### 3 食に関する指導

- (1) 全体指導

食に関する基本的な知識や、心身ともに健康な生活を送るため、学校給食法の目標を達成できるよう栄養指導等を行った。

① 特別活動（学級活動）

児童生徒の食への関心を高め、健康の自己管理能力を育成するために行った。

計69学級実施

対象学年	指導内容
小学校 1年生	給食の秘密を知ろう
2年生	野菜を食べよう
3年生	魚を食べよう
4年生	バランスよく食べよう
5年生	米を見直そう
6年生	食生活を見直そう
中学校 1年生	朝食の大切さを知ろう
2年生	カルシウムをしっかりとろう
3年生	考えて作ろう選ぼう 私の昼食

② 心を育む学校給食週間

豊かで思いやりの心をもつ生徒を育成するねらいで行った。

③ 愛知を食べる学校給食

地場産物への理解や環境に配慮することのできる児童生徒を育成する目的で、毎月19日の「食育の日」に行った。

④ 学校給食週間

「強くしよう心と体！ースポーツ選手の食事から学んでー」と題し、児童生徒に健康な体を作るには、食事を始めとする生活の見直しが必要であることを知らせた。

⑤ 卒業祝い給食（小学校6年生・中学校3年生）・セレクト給食（全児童生徒）

料理を選択する楽しみをもたせ、仲間と楽しく会食することを目的に行った。

(2) 個別指導

食に関わる個々の児童生徒の状況に則した指導を行うことで、充実した学校生活を送れるよう配慮した。

① 食物アレルギーをもつ児童生徒とその保護者への指導

該当児童生徒とその保護者に面談を行い、使用食材の詳細資料を配付した。また、食材や調味料の一部を除去した調理を行った。

② 肥満傾向児童への指導

食事を含む生活習慣の改善を図るため、該当児童生徒とその保護者を対象に食事指導や生活指導を行った。

③ 学校・地域への指導

児童生徒及び保護者が食への関心を高め、家庭で望ましい食習慣が形成されることを目的として行った。

(3) 家庭保護者との連携・啓発

食育を推進するため、家庭と連携するとともに啓発を行った。

内容

学校保健委員会	町内小中学校2～3回
料理教室	夏休み親子料理教室 7月31日(木)
学校給食試食会	町内全小学校
献立表、食育・給食だより	(献)毎月、(食)毎月、(給)学期に1回

## Ⅶ 総合評価

平成26年度当初に計画した事業を予定どおり実行できたことにより、教育委員会を活性化することができました。

平成26年度美浜町教育委員会重点努力目標についても、7項目の目標が達成でき、平成27年度につなげることができました。

総合計画及び努力目標に示された事項だけでなく、委員が参加できる各種委員会、協議会には委員全員が積極的に参加し、会議の活性化を図ることができました。

また、「みはまの教育・合い言葉」の推進も努力目標に示して、委員自らがあいさつの中で啓発し、その普及に努めました。

本町教育委員会におきましては平成27年3月末日をもって前教育長山田道夫氏が辞職されたことによりまして、本年4月1日より、新教育委員会制度へと移行することとなりました。これによりまして委員長職が廃止され、その委員長の職務権限を併せ持つ「新教育長」によりまして今後、教育委員会の舵取りが行われていくこととなりました。

10月1日以降におきましては、全小学校区より教育委員が選任されることとなり、教育委員会組織は、専任教育長のほか、6人の委員により構成されることとなり、新たな体制で今後の本町の教育を担っていくこととなります。

また、今回の法律改正によりまして、首長が主宰する総合教育会議の設置が義務付けられ、これまで委員会としては計画の提案のみにとどまっていたものが、予算編成権及び条例制定権を持つ首長との直接協議を行うことで、より実現の可能性を帯びることとなります。

少子高齢化が進展する中、平成25年11月に改定されました第5次美浜町総合計画において「人が学び合い、育ちあうまちづくり」の実現に向けて掲げている施策の中から、美浜町として喫緊の課題として対応すべき目標を掲げ、今後の本町教育はどうあるべきなのかを首長ともども真剣に考え、その実現に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。

### 評価者

美浜町教育委員会

教育長	山本	敬
職務代理	中野	俊夫
委員	石田	さへ子
委員	加藤	信
委員	川上	英雄

## Ⅶ 点検評価委員による評価

### 横田 和弘 委員（元美浜町教育委員会委員長）

本報告書の総合評価の冒頭に記されている「つなげる」という言葉は、本町教育にとってのキーワードです。

本年4月1日より新教育委員会制度に移行したわけですが、本町教育委員会の不易流行をつなげることは勿論のこと、教育現場では情報をつなげること、学校と地域、保護者をつなげること、日本福祉大学と地域をつなげること等、教育委員会が主体となったつなげる役目の重要性はますます増えています。

そうした中で、平成26年度の多岐にわたる施策が予定どおり実行できたことを大いに評価したいと思います。

以下、いただいた報告書に関して、評価委員として気づいた点について、要望等を含めて述べさせていただきます。

- 定例の教育委員会のみならず、教育委員会が委員を委嘱している社会教育委員会、文化財保護委員会、給食センター運営委員会、図書館協議会の委員会に参加され、また、各小中学校の学校訪問はじめ各種事業への参加が多数記録されています。大変なご苦労かと思いますが、学校現場の把握とともに、本町の教育施策の方向性、妥当性、将来性を検証するうえでも今後とも継続していただくことをお願いしたい。
- スマートホンの普及に対応して、特に野間中学校が生徒の視点で取り組んだ内容は、みはまの教育・合い言葉の中の「教えよう！約束・きまり・がまんの心」を具現化されたものとして大いに評価したいと思います。今後は、このような取り組みを他の学校に「つなげる」ことが教育委員会としての使命と考えます。学校訪問時に特筆すべき試みをされている学校があれば、そのような情報を他の学校に「つなげる」ことが重要です。
- いじめ、不登校対策はしっかり取り組まれていると思います。しかし、この問題は終着点がありません。サインがあったのに見過ごしてしまった、情報の共有と連携が不十分であった、学校全体で子供たちの声をしっかりと聞くという強い意志に欠けていた、多数の目で見ることができなかった等が、いじめが起因とする悲惨な事件の原因として挙げられますが、こうしたことがないようにしっかりとした取り組みをお願いしたい。特に、小学校から中学校に進級する際の子どもたち個々の特性を「つなげる」チェック機構としての役割は大きいと思います。

- 社会教育事業、公民館事業、文化財保護事業、社会体育事業、図書館運営事業の充実ぶりは目を見張るものがあり、各施策の成果が十分出ていると思います。現状に満足せずに、さらなる地域からの要望に耳を傾け、より充実したものを目指していただきたいと思います。
  
- 給食費の未納額が増えてきていることが気になります。学校現場では、担任を中心にかなり努力を図られていると思いますが、教育委員会としてもこの問題をどのように解決していったら良いのか検討する時期に来ていると思います。

#### 総 括

本年度も、学校教育・家庭教育・社会教育と大変多岐にわたり指導・支援の重責を担い、多くの成果をあげられていることを大いに評価したいと思います。

また、教育委員会委員の活動も、年間ベースで考えれば週1回以上は何らかの形で各種事業に参加されていることは、大変な労力を払われていると同時に、本町の教育を何とかしたいとの気概と責任の表れと大いに評価したいと思います。新教育委員会制度で唯一不安があるとすればこの点であり、今後とも継続して思いをつなげていていただきたいと思います。

## 浦瀬 英輔 委員（元美浜町立河和中学校長）

現在、私たちを取り巻く社会の状況は大きく変化し続けています。また、個人の価値観やライフスタイルの変化とともに教育を取り巻く課題も多様化しております。

そんな中で平成 26 年度にスタートした教育委員会としての主要施策は、美浜町教育行政の実態と町民のニーズを把握するとともに、第 5 次美浜町総合計画とよく整合性を図り策定されたものであると思います。

平成 26 年度は、そのスタートの年として多岐にわたる事業に真摯に取り組まれ、多くの成果をあげつつあります。

しかし、教育は、基本的には長期的視点に立って考えるべきものであり、短期的に成果を求めるべきでないことがあることや、効率を求めすぎることはないように留意していただきたいと思います。

以下、評価委員として感じたことを述べさせていただきます。

- 美浜町の政策方針の下、教育委員会定例会議や学校訪問をはじめとする活動や事業が適正かつ着実に実施されていることを高く評価したい。それにしても、教育委員の皆さんが数多くの事業・行事に参加されていらっしゃることに驚かされる。各委員の教育に対する理解や「あつき心」なくしてできることではなく、敬意を表したいと思います。
- 「みはまの教育・合い言葉」は、誰でも実践できる具体的でわかりやすい標語である。教育委員会としても教育方針の中核としてとらえ、児童生徒はもちろん、町民への普及についても工夫されているものと思う。

定例教育員会での唱和を粘り強く実施されたり、教育委員が参加された会合でのあいさつの中で普及啓発に努められたりされたということであるが、ぜひ、美浜町役場庁舎全体・美浜町議会を巻き込んだ運動に発展させていただくことをお考えいただきたい。
- いじめが原因と思われる悲しい事件が後を絶たない。そんな中、2014 年度の愛知県内の不登校児童、生徒の数が発表され小中学校ともに過去最高となった。美浜町では、いじめや不登校等への対策については、学校において教育委員会や関係機関との連携協力を適切に図ることで地道に成果をあげていただいている。今後も一層きめ細かな取り組みをお願いしたい。
- 生涯学習にかかわる多くの事業や活動が企画運営されていることはとても素晴らしいことであり、その結果として、多くの町民が学ぶ機会を得ることができた。今後も、幅広い年齢層が学ぶことができるようにするための工夫や、文化振興事業においては各種

のグループ等が幅広く参加できるような工夫をお願いしたい。また、将来の美浜を託す若い親世代のニーズに合った家庭教育講座の充実を望みたい。

- 図書館活動については、資料の充実や読み聞かせ等の各種事業を着実に展開していただき、町民に愛される図書館をめざし、とても努力されたと思う。それは、自身が図書館を訪れたときに感じたことで、管理・運営もさることながら、職員の対応が大変気持ちよく感じられたからである。挨拶はもとより、本を探すときにとても親切にしていたことはさすが「心を育む館」の職員であると感じるとともに、「本の管理がきちんとしている＝スタッフがきちんとしている」と感じた。このことについては、生涯学習課受付でも感じることであるが、「みはまの教育・合い言葉」を身近なところから実践されている賜物であると思いました。